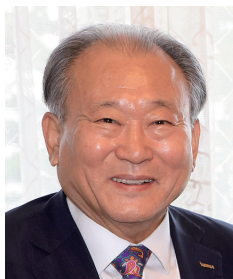


新年のご挨拶



小倉 正

能登カントリークラブ
理事長



李 善用

能登興業開発株式会社
代表取締役会長



河合 修宏

能登興業開発株式会社
取締役社長

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、日頃よりクラブの運営に多大なるご支援、ご厚情をいただき、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は開場55周年行事である第33回日本シニアオープンを皆様のご協力ですべて無事開催することができました。これも会員様のおかげと感謝申し上げます。

新型コロナの発生から約4年が経ちました。昨年5月には5類感染症へ移行し、石川県でも街には国内外の観光客が戻ってきています。今年3月には北陸新幹線の敦賀延伸と言った大きなトピックスもあり、コロナ前の活気に溢れた北陸に戻りつつあると感じております。当クラブとしてもお客様へ安全・安心なゴルフプレーをご提供するために、これまで以上に感染防止策を講じてまいります。

また、近年の物価高騰、ウクライナ・中東などの戦争により経済の先行きも不安ではありますが、昨年は管理倉庫の屋根、カート、管理道の舗装、駐車場のライン引きなどの投資を実施しました。

今後もクラブハウス、電気関連などの老朽化のため修繕が必要ですので、お客様に快適にお過ごしていただけるよう、修繕事業を進めてまいります。

今後もより一層のご理解とご支援を頂き、社員一同一丸となり能登カントリークラブの発展に努めて参りたいと考えております。これまでのご愛顧に改めて感謝いたしますとともに、会員の皆様にとりましてオリンピックイヤーでもある2024年が素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。